

「第 69 回生活と環境全国大会」実施報告（第一報）

一般財団法人日本環境衛生センター

- 期日 2025 年 10 月 16 日（木）～10 月 17 日（金）（併催行事等含む）
オンデマンド配信（予定） 2025 年 11 月 14 日（金）～12 月 19 日（金）
- 場所 フォレスト仙台
- 主催 一般財団法人日本環境衛生センター
- 後援 環境省/厚生労働省/宮城県/仙台市
- テーマ サステナブルな未来を創るー地域レジリエンスと脱炭素への挑戦ー
- 来場者総数 延べ 1,590 人（端数切り捨て）

10 月 16 日のプログラム

・大会式典（参加者数：200 人）

環境省の松澤参与、厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課の中川課長補佐、宮城県の小林副知事、仙台市の高橋副市長から来賓祝辞を拝受。環境大臣表彰、厚生労働省健康・生活衛生局長感謝状、第 69 回生活と環境全国大会長感謝状の表彰状授与式を開催。宮城県の阿部様より受賞者代表謝辞を拝受。

・特別講演（参加者数：200 人）

「地域におけるレジリエンスの強化と脱炭素化の実現に向けて」松澤裕氏（環境省参与）

10月17日のプログラム

・廃棄物公開講座（参加者数：138人）※1

「脱炭素化を見据え、入札契約の手引き改訂を踏まえた一般廃棄物処理施設（整備・運営）の発注の動向」

環境省は昨年度、「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」の改訂を行い、当センターも内容の検討に携わった。この内容も踏まえ、最新の施設整備・運営の動向やプラスチックの資源循環等について情報提供を行った。

表 演題及び講演者一覧

プラスチック等資源循環システム構築の重要性と技術的動向 吉岡 敏明 氏（東北大学大学院）
一般廃棄物処理施設の整備・運営について 福井 和樹 氏（環境省廃棄物適正処理推進課）
パネルディスカッション コーディネーター 藤原 周史（日本環境衛生センター） パネリスト 鳥取 豊 氏（札幌市環境局） 川上 卓 氏（新潟市環境部） 相澤 貴 氏（仙台市環境局）

※1 全国環境衛生・廃棄物関係課長会との共催行事

・生活衛生公開講座（参加者数：160人）※1

「大規模災害への備え」

自然災害が頻発する中、災害対応力の向上を図ることを目的に、避難所の衛生対策等、自治体の環境衛生分野での取り組みを共有した。

表 演題及び講演者一覧

環境生物・住環境部の事業紹介（最近の話題） 塩手 文也（日本環境衛生センター）
災害時の衛生管理における環境衛生監視員の役割－東日本大震災の現場から－ 毛利 淳子 氏（仙台市泉区保健福祉センター）
自助・共助で取組む“防災” 伊東 弘貴 氏（仙台市危機管理局）
人の口から人の心に伝える－Team Sendai の伝承活動－ Team Sendai
令和6年能登半島地震・奥能登豪雨における生活衛生関係支援事業及び環境衛生監視員としての対応 中村 萌里 氏（石川県石川中央保健福祉センター）
座談会「大規模災害への備え」 司会進行 日本環境衛生センター

※1 全国環境衛生・廃棄物関係課長会との共催行事

・廃棄物最新処理技術セミナー（参加者数：146人）

昼食時間を利用して、「熱回収施設におけるデジタル技術の導入状況」をテーマに、プラントメーカー7社から最新の処理技術を発表するランチセミナーを開催。

表 発表企業一覧

カナデビア株式会社
JFE エンジニアリング株式会社
株式会社タクマ
日鉄エンジニアリング株式会社
株式会社神鋼環境ソリューション
川崎重工業株式会社
荏原環境プラント株式会社

・環境保全公開講座（参加者数：48人）

「東北のチカラ・レジリエントな未来を拓け」

自然災害が頻発する中、地域ごとの対策が重要であり、本講座では、東北地方における国や自治体、企業の具体的な脱炭素・温暖化対策の取り組みを共有した。

表 演題及び講演者一覧

東北地方環境事務所における地域脱炭素の取組 東岡 礼司 氏（環境省東北地方環境事務所）
東松島市の脱炭素先行地域の取組について 渡邊 健太郎 氏（東松島市復興政策部）
洋野町におけるブルーカーボンの取り組みについて 板橋 寿彦 氏（洋野町水産商工課）
サステナ歓幸地の創造へ 加藤 貴之 氏（株式会社元気アップつちゆ）
温泉熱を地域の力に：日本環境衛生センターが担うモニタリングの現場から 高橋 克行（日本環境衛生センター）

・事例研究発表会（参加者数：143 人）※2

全国の地域で活躍する環境衛生・環境保全業務の行政従事者が、学術、技術、行政上の調査研究の成果や試験・検査結果による知見・事例等 17 題を発表（口頭発表 14 題、誌上発表 3 題）。

表 演題及び講演者一覧

<口頭発表>

	発表名	発表者	所属
1	超音波式ミスト発生機能を有するインテリア用品によるレジオネラ症の集団感染事例について	山崎 智沙	東京都多摩小平保健所
2	受水槽の破損事故事例と耐用年数等に関する調査結果について	坂 剛太	横浜市都筑福祉保健センター
3	地下埋設式受水槽汚染に伴う飲料水起因の集団食中毒事例について	石原 令梧	札幌市保健所
4	特定建築物における冷却塔の衛生管理状況調査	花鳥賊 広人	宮城県北部保健福祉事務所
5	温泉利用入浴施設における塩素消毒方法について	児玉 晋治	北海道岩見沢保健所
6	モノクロアミンを使用する入浴施設における簡便な維持管理指標－ATP 検査の実効性の検証と有機物量等との相関－	猪又 宏貴	仙台市泉区保健福祉センター
7	銭湯におけるカラン系統の衛生管理～レジオネラ属菌検査等を通じた知見の蓄積と普及啓発～	大地 貴之	東京都北区保健所
8	大阪・関西万博を見据えた宿泊施設講習会の実施について	小坂 彩	大阪府健康医療部生活衛生室
9	確認三法営業施設に対する監視指導の振り返り～平成 23 年度から令和 4 年度までの監視指導結果からの考察～	河野 里映	埼玉県坂戸保健所
	発表名	発表者	所属
10	モバイルアプリケーションを利用した衛生監視の試みについて	吉田 圭吾	仙台市青葉区保健福祉センター
11	管内の不法投棄事案の状況について	田上 理子	静岡県東部健康福祉センター
12	避難所運営ゲーム（HUG）横浜市ペット版の作成について	鈴木 かりん	横浜市医療局動物愛護センター
13	動物愛護管理法違反（虐待）が疑われた第二種動物取扱業者の告発事例について	村本 修	神奈川県動物愛護センター
14	鶴見区災害時ペット対策ネットワークの構築～共に災害を乗り越えるためのつながりを目指して～	鈴木 結花	横浜市鶴見福祉保健センター

＜誌上発表＞

	発表名	発表者	所属
1	半径 5 km 圏内に地域集積を認めたレジオネラ症発生への対応	薄井 信貴	東京都西多摩保健所
2	豊島区における鼠族に係る駆除・防除対策の変遷と課題	中島 信吾	東京都豊島区池袋保健所
3	インバータ制御を使用した温泉井戸における封印方法の課題について	小澤 里美	茅ヶ崎市保健所

※2 全国環境衛生職員団体協議会との共催行事

両日開催プログラム

・生活と環境展示会（参加者数：330 人）

廃棄物・資源循環、生活衛生、環境保全関係の企業、関係団体等 15 団体によるブース及びポスター展示。

表 出展企業・団体一覧

宮城県	一般社団法人全国給水衛生検査協会
仙台市	株式会社タクマ
荏原環境プラント株式会社	日鉄エンジニアリング株式会社
カナデビア株式会社	一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会
川崎重工業株式会社	株式会社プランテック
JFE エンジニアリング株式会社	公益社団法人日本ペストコントロール協会 一般社団法人宮城県ペストコントロール協会
株式会社神鋼環境ソリューション	一般財団法人日本環境衛生センター
水 ing エンジニアリング株式会社	－

五十音順（開催地及び日本環境衛生センターを除く）

併催行事

・全国環境衛生・廃棄物関係課長会

（参加者数：環境衛生部会 50 人、廃棄物部会 35 人、総会 85 人）

・全国環境衛生職員団体協議会

（参加者数：総会 60 人）

参考：当日の様子



大会式典



特別講演



生活衛生公開講座



廃棄物公開講座



環境保全公開講座



生活と環境展示会